

ナノバイオイメージングによる医学・医療研究の展開 ～細胞からマウスそしてヒトへ～

医学・医療研究の推進には、イメージング技術が重要な役割を果たします。これからイメージングを始めたい方やイメージングの最先端研究を知りたい方など、イメージングに興味のある全ての方を対象に以下のセミナーを開催します。参加費は無料ですので、是非ご参加下さい。

日時:2015年9月10日(木) 14:00-18:10

場所:東北大学医学部1号館 第1講義室

主催:文部科学省科研費新学術領域研究「ナノメディシン分子科学」

後援:オリンパス社、アンドールテクノロジー社、アブカム社

第一部 イメージングベーシックセミナー

対象:イメージングを始めたい方・イメージングの仕組みをもっと知りたい方

14:00-14:05 開会 権田 幸祐 (東北大学・医学系研究科・教授)

14:05-14:30 蛍光試薬・蛋白質や抗体の種類や選び方は? アブカム社

14:30-14:55 蛍光顕微鏡の仕組みや選び方は? オリンパス社

14:55-15:20 高感度カメラの仕組みや選び方は? アンドール社

第二部 イメージングアドバンスセミナー

対象:ナノバイオ技術を使った最先端のイメージング研究を知りたい方

座長 樋口秀男 (東京大学・理学系研究科・教授)

15:30-15:50 開会 領域代表・石原一彦 (東京大学・工学系研究科・教授)

15:50-16:25 細胞社会のheterogeneityを視る技術

阪上-沢野 朝子(理化学研究所・脳科学総合研究センター・研究員)

16:25-17:00 マウス蛍光イメージングでみる細胞ネットワークと破綻

西村 智(自治医科大学・分子病態治療研究センター・教授)

17:00-17:35 蛍光とX線CTを用いたマウス・ヒトのがん病態イメージング

権田 幸祐 (東北大学・医学系研究科・教授)

17:35-18:10 マクロファージ細胞をターゲットとする癌免疫療法への道

長崎 幸夫(筑波大学・数理物質科学研究科/人間総合科学研究科・教授)